



JLMDILPID025

2006年4月1日作成（第1版）

コード番号 A2N3395

Baxter

機械器具 74. 医薬品注入器
調整用薬液注入コネクタ

一般医療機器	
届出番号	13B1X00208000005
JMDNコード	70396000

インターリンク バイアルアダプター

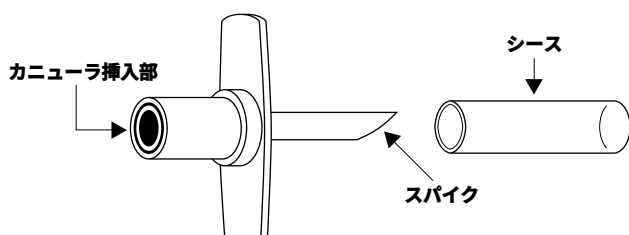
再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止
2. 再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

- ・本品は滅菌済みであり、発熱性物質は含まれていません。
- ・本品はガラス製、硬質プラスチック製及び軟質プラスチック製容器に適用します。
- ・本品は天然ゴムを使用しておりません。



コード番号	タイプ名
A2N3395	ユニバーサルタイプ

【使用目的】

薬液容器等に装着して、シリンジ等の薬液容器に薬液等を注入及び排出するために用いる。

【操作方法又は使用方法等】

＜操作開始に際する注意＞

1. 使用前に包装が開封されていたり、破損がある場合は使用しないでください。
2. 使用前に本品に傷、割れ等使用上障害となるような欠点がないことを確認してください。
3. 無菌的に操作してください。

1. バイアルと本品を用意します。
2. 包装の上から本品を持ち、シートをはがします。
3. シースをはずします。
4. 本品のスパイクをバイアルの中心に合わせ、バイアルにはまるまでしっかりと押します。
5. 包装を外します。

6. カニユーラ挿入部のゴム部を消毒剤で拭きます。

注意：穿刺前に、カニユーラ挿入部のゴム部を、消毒綿等で、必ず消毒してください。消毒方法は、カニユーラ挿入部のゴム部分を一方向に消毒してください。

7. シリンジに取り付けたインターリンク カニユーラ※を、カニユーラ挿入部の中心部スリットに挿入し、シリンジへ薬液を吸引します。（ガラス製容器の場合は、採取する薬液と同量の空気を事前に注入します。）

注意：本品を介してシリンジからバイアルへ薬液を排出する場合には、インターリンク カニユーラ※を使用してください。インターリンク カニユーラ※の使用方法は、インターリンク カニユーラ※の添付文書をご参照ください。

注意：インターリンク カニユーラ※がカニユーラ挿入部のゴム部に接続されている場合は、カニユーラと接続している輸液セットやシリンジ、その他の器具等を外さないでください。

注意：金属針を用いる必要がある場合は、ゲージの細い針を用い、ゴム部のスリット外側に挿入してください。

8. インターリンク カニユーラ※を本品より抜き取ります。
9. 連続して採取する場合は、上記手順に従って繰り返します。

＜使用方法に関連する使用上の注意＞

1. 本品をバイアルから外さないようにしてください。
2. 投薬量と投与方法については、医薬品の添付文書を十分にご覧ください。
3. バイアルと本品は、医薬品の使用期限又は使用開始後72時間以内のいずれか早い方の時期に廃棄してください。

・参考として、CDC（米国疾病管理センター）の血管内留置カテーテル関連感染予防のためのガイドラインに従って、本品を交換してください。

※ インターリンク カニユーラは、日本ベクトン・ディッキンソン株式会社の製品です。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 医薬品の添付文書を確認後、使用してください。
2. 使用中は本品の破損、結合部のゆるみ及び薬液漏れについて、定期的に確認してください。
3. ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法

直射日光を避け、乾燥した涼しい場所で室温にて保管してください。

2. 有効期間・使用の期限

5年間（自己認証による）

【包装】

コード番号	包 装 単 位	
	製 品	臨床試用医療機器
A2N3395	120個入	12個入

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

バクスター株式会社

〒104-6009 東京都中央区晴海一丁目8番10号

連絡先：03(6204)3900（夜間・休日伝言承り電話）

製造業者：バクスターヘルスケア社（シンガポール）

Baxter Healthcare S.A. (Republic of Singapore)

BAXTER 及びインターリンクはバクスター・インターナショナル・インクの登録商標です

製造販売元

バクスター株式会社

東京都中央区晴海一丁目8番10号

JLMDIL-PID025